■ 熊本市住生活基本計画骨子（案） 体系図

参考資料

基本理念	基本方針	目標	施策方針
共に支え合い 長く住み継ぎ 人が集う くまもとの住まい・まちづくり	基本方針Ⅰ 安心な“くらし”の実現 ◎住まい確保 ◎安心な生活 ◎情報支援	目標1 多様なニーズに対応した住まいの確保	1-1 民間住宅市場の活用による住宅セーフティネットの確保 1-2 市営住宅の更なる運用の適正化による住宅セーフティネットの確保
		目標2 誰もが安心で心豊かな暮らしの実現	2-1 共に支え合い、助け合うコミュニティ活動の促進 2-2 暮らしの安心を高める支援体制の促進
		目標3 安心の暮らしを守る体制づくり	3-1 緊急時に備えた暮らしの支援 3-2 緊急時に備えた住宅の確保
		目標4 誰にでも届く暮らしの情報発信	4-1 多様なニーズに対応した適切で効果的な情報発信 4-2 人を支える地域や事業者等への効果的な情報提供と啓発
	基本方針Ⅱ 良質な“住まい”の実現 ◎良質な住宅 ◎良好な状態 ◎住宅の長持ち ◎市場流通 ◎知識向上・意識啓発	目標1 住宅の質的向上による豊かな居住の実現	1-1 新築における質的向上の促進 1-2 良質な既存住宅整備の推進
		目標2 住宅の良好な状態の確保に向けた適切な対応	1-1 居住者が現に存する老朽化した住宅への適切な管理の促進 1-2 居住者が存していない老朽化した住宅への適切な対処
		目標3 計画的維持管理による住宅ストックの長寿命化	3-1 戸建て住宅の維持管理の促進 3-2 市営住宅等の維持管理の適切な実施 3-3 民間集合住宅（分譲・賃貸）の維持管理の促進
		目標4 既存住宅の良質なストック形成と有効な市場流通	4-1 良好なストック形成に向けた仕組みづくり 4-2 中古住宅等市場の流通促進に向けた環境整備
		目標5 住宅についての意識啓発や知識の向上	5-1 市民に対する意識啓発の推進と情報発信の実施 5-2 事業者に対する効果的な情報提供の実施 5-3 地域や教育現場を活用した住まいに関する意識啓発の推進
	基本方針Ⅲ 住みやすい“まち”の実現 ◎コンパクトまちづくり ◎住環境の向上 ◎情報共有	目標1 熊本型コンパクトシティに向けたまちづくり	1-1 居住促進エリアにおける居住機能の誘導 1-2 生活拠点におけるコミュニティの維持・活性化
		目標2 住環境を向上させるまちづくりの推進	2-1 低炭素まちづくりの推進による住環境の向上 2-2 防災・防犯まちづくりの推進による住環境の向上 2-3 歴史・景観まちづくりの推進による住環境の向上 2-4 地域コミュニティの維持に向けた地域活動の促進
		目標3 魅力あふれるまち”くまもと”の発信	3-1 熊本市への定住を促進するための適切で効果的な情報発信 3-2 市民協働によるまちづくり推進に向けた情報支援 3-3 まちづくりに関する民間事業者への情報提供